

【平成28年度 広島県公立中学校長会HP版教育便覧 江田島市内中学校】

市町名	江田島市	学校名	江田島中学校
校長名	小野藤 訓	電話番号	0823(42)1177
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	生徒が主体的に学び「分かった」「できた」と実感できる授業づくり ～生徒指導の三機能を活かして～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-chu/">http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-chu/</a>		
研究内容	① 学力調査等の分析〔教科部会(国・数・理),教科代表者会による分析・検討整理,学力向上チャレンジ協議会における分析・検討整理〕 ② 研究授業及び研究協議会の実施〔10回:江中3回,江小4回,切小2回〕公開研究会の開催(11/25) ③ 学力向上チャレンジ協議会の実施〔3回〕 ④ 家庭教育支援チーム協議会の実施〔3回〕 ⑤ 家庭教育支援アドバイザーの活用〔週26時間・30週,江中3日,江小1日,切小1日〕		
備考	広島県教育委員会「学力向上チャレンジ校事業」研究指定校		

市町名	江田島市	学校名	能美中学校
校長名	池田稔彦	電話番号	0823(45)2212
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	コンピテンシーの育成を目指した学習指導の在り方 ～「課題発見・解決学習」を取り入れた指導方法の工夫と改善を通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~noumi-chu/">http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~noumi-chu/</a>		
研究内容	○ コンピテンシー育成のための学習指導の在り方について研究するとともに,育成すべき資質・能力を明らかにし,評価・検証を行う。 ○ 「課題発見・解決学習」の授業への取り入れと指導方法の工夫,改善を行う。 ・ 各教科及び総合的な学習の時間への「課題発見・解決学習」を取り入れたカリキュラム開発を行う。 ・ 「課題発見・解決学習」の効果的な指導の工夫を行う。 ・ 授業フレーム(目標・評価規準の的確な設定,効果的な指導の工夫,評価規準達成の見取り,指導の工夫の取捨)を意識した授業実践を行う。		
備考	・ 「学びの変革」パイロット校 ・ 平成28年度広島県中学校英語教育研究大会開催校 ・ 平成28年度外部専門機関と連携した英語力向上事業研修協力校		

【平成28年度 広島県公立中学校長会HP版教育便覧 江田島市内中学校】

市町名	江田島市	学校名	三高中学校
校長名	占部 宏一	電話番号	0823(47)0125
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 人権教育 ）		
研究主題	「自他のよさや違いを認め合い、人とつながり、共に高めあう児童生徒の育成」 ～ 話し合い活動を充実させるための学習過程の工夫 ～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-chu/">http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-chu/</a>		
研究内容	1. 学習過程の工夫 ・行事と学級活動、日常生活と各教科の授業とを関連付けた学習過程のあり方 ・単元全体を通して付けたい力を明らかにし、それを具現化するための指導方法・内容のあり方 2. 「まとめ・振り返り」 ・「まとめ・振り返り」から逆算して設定する教育活動の学習過程のあり方 以上の2項目について、次の3観点で研究を推進する。 (1) 人権が尊重される学習活動づくり 小中学学習活動推進部：話し合い活動を充実させる学習過程の工夫 (2) 人権が尊重される人間関係づくり 小中人間関係づくり推進部：生徒の自発的、自治的な学習活動の工夫 (3) 人権が尊重される環境づくり 人権が尊重される学習活動づくり及び人間関係づくりを貫く取組の推進		
備考	・文部科学省人権教育総合推進地域事業指定校 ・ユネスコスクール認定校 ・広島県NIE推進協議会実践指定校		

市町名	江田島市	学校名	大柿中学校
校長名	御堂岡 健	電話番号	0823(57)2065
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ICT活用 ）		
研究主題	「学ぶ」ことへの課題意識をもち、仲間とともに学び合い、高め合う生徒の育成 ～ICT機器を活用した効果的な授業づくりを通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ohgaki-chu/">http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ohgaki-chu/</a>		
研究内容	○「学ぶ」ことへの課題意識を持たせ、主体的に学習する態度を向上させるために、ICT機器を活用し効果的な授業づくりを進める。 ○教職員にICT機器の実技講習をする。 ○タブレット、デジタルペンを活用し、思考力、表現力を高める授業研究をする。 ○研究授業を年5回実施し、研究の成果をまとめる。		
備考	業務改善モデル校 ICT推進指定校（市町の挑戦支援加配）		